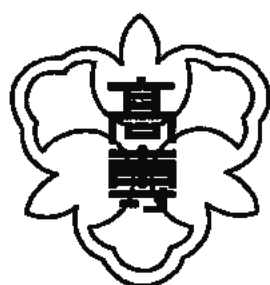


平成31年度

専攻科学生募集要項



選 抜 区 分		出 願 期 間	選 抜 日	合 格 者 発 表 日
推 薦 選 抜		5月16日(水)～ 5月18日(金)	6月2日(土)	6月7日(木)
学 力 選 抜	前 期	5月16日(水)～ 5月18日(金)	6月2日(土)	6月7日(木)
	後 期	10月29日(月)～ 10月31日(水)	11月17日(土)	11月22日(木)
社 会 人 特 別 選 抜		10月29日(月)～ 10月31日(水)	11月17日(土)	11月22日(木)
入 学 手 続		平成31年3月19日(火) 案内は合格者へ3月上旬頃郵送		

独立行政法人 国立高等専門学校機構

豊田工業高等専門学校

教育目標	1	VIII. 社会人特別選抜	
専攻科アドミッションポリシー	1	1. 出願資格	17
技術者教育プログラム（JABEE認定）	2	2. 入学願書受付	17
		3. 出願手続	17
I. 専攻名及び入学定員	3	4. 出願に必要な書類等	18
II. 修業年限	3	5. 障がい等のある者の出願	19
III. 選抜の種類	3	6. 選抜方法	19
IV. 選抜基準	3	7. 学力試験の試験科目	19
		8. 学力試験等の日時及び場所	20
V. 推薦による選抜		9. 合格者発表	20
1. 出願資格	4	10. 入学確約書の提出	20
2. 入学願書受付	4	11. 出願及び受験上の注意	20
3. 出願手続	4	12. 入学手続	21
4. 出願に必要な書類等	4		
5. 障がい等のある者の出願	6	IX. 入学案内	
6. 選抜方法	6	1. 沿革	22
7. 面接試験の日時及び場所	6	2. 専攻科の設置目的	22
8. 合格者発表	6	3. 専攻名及び入学定員	22
9. 入学確約書の提出	6	4. 各専攻の特色	22
10. 出願及び受験上の注意	6	5. 専攻科修了生の進路先	23
11. 入学手続	7	6. 教育課程	23
		7. 修了要件	23
VI. 学力試験による選抜〔前期〕		8. 学士（工学）の学位の取得方法	23
1. 出願資格	7	9. 授業料等学納金	23
2. 入学願書受付	7	10. 入学料・授業料免除	24
3. 出願手続	7	11. 入学料の徴収猶予	24
4. 出願に必要な書類等	8	12. 奨学金制度	24
5. 障がい等のある者の出願	9		
6. 選抜方法	9	出願様式等	
7. 学力試験の試験科目	9	・様式1 入学願書	
8. 学力試験等の日時及び場所	10	・様式2 推薦書	
9. 合格者発表	10	・様式3 調査書	
10. 入学確約書の提出	11	・様式4 TOEIC トータルスコアによる専攻科 選抜試験「英語」科目免除申請書	
11. 出願及び受験上の注意	11	・様式5-1 写真票（推薦選抜） 受験票（推薦選抜）	
12. 入学手続	11	・様式5-2 写真票（学力選抜〔前期〕） 受験票（学力選抜〔前期〕）	
		・様式5-3 写真票（学力選抜〔後期〕） 受験票（学力選抜〔後期〕）	
VII. 学力試験による選抜〔後期〕		・様式5-4 写真票（社会人特別選抜） 受験票（社会人特別選抜）	
1. 出願資格	12	・様式6 経費支弁計画書	
2. 入学願書受付	12	・振込依頼書	
3. 出願手続	12	・宛名票	
4. 出願に必要な書類等	13		
5. 障がい等のある者の出願	14		
6. 選抜方法	14		
7. 学力試験の試験科目	14		
8. 学力試験等の日時及び場所	15		
9. 合格者発表	15		
10. 入学確約書の提出	16		
11. 出願及び受験上の注意	16		
12. 入学手続	16		

教育目標

1. **ものづくり能力**
社会の変化と要請を的確に捉え、ものづくりを多面的に認識し、実現可能なシステムを構築できる技術者の養成
2. **基礎学力**
実験・実習で培われる豊かな体験と基礎理論の深い理解との融合から生まれるエンジニアリング基盤の確立
3. **問題解決能力**
問題意識と考える力を持ち、自ら学習することによる創造力と実践力を備えた技術者の養成
4. **コミュニケーション能力**
科学的な分析に基づく論理的な記述力、明解な口頭発表能力、十分な討議能力、および国際的に通用するコミュニケーション能力の修得
5. **技術者倫理**
世界の文化・歴史の中で、技術が社会に与える影響を考え、自らの責任を自覚し誇りを持つことのできる技術者の育成

専攻科アドミッションポリシー（入学者受入れ方針）

[1] 求める学生像

専攻科においては、以下の学生を受け入れます。

1. 自然科学や工学の基礎を身につけており、先端的技術を学ぶ意欲のある人
2. 自主性と創造性を発揮し、さまざまな問題を解決する意欲のある人
3. 国際的コミュニケーション能力の基礎を身につけている人

[2] 入学者選抜の基本方針

本校の教育理念に基づき、教育目標に沿った人材を育成するために、異なる入試方法と多面的な評価方法により入学希望者を選抜します。

[学力試験による選抜（前期・後期）]

出願資格を有するすべての者を対象とした学力試験による選抜を行います。

まず、本校で学習するために必要な能力を有しているかを調査書によって評価します。また、一般教育、専門教育を十分理解できる能力を有しているかを判断するために、学力試験によって数学、英語及び専門科目の基礎学力を評価します。英語の能力についてTOEICスコアによって評価する場合は、学力試験を免除します。また、明確な志望動機や入学後の意欲等を有しているかを面接によって評価します。

[推薦による選抜]

出願資格を満たし、高等専門学校長から推薦されることを前提とします。

まず、本校で学習するために必要な能力を有しているかを調査書によって評価します。また、明確な志望動機や入学後の意欲等を有しているかを面接によって評価します。

[社会人特別選抜]

出願資格を満たしていることを前提とします。

まず、本校で学習するために必要な能力を有しているかを調査書によって評価します。また、一般教育、専門教育を十分理解できる能力を有しているかを判断するために、学力試験によって英語の能力を評価し、論述試験及び面接によって専門に関する基礎学力を評価します。英語の能力についてTOEICスコアによって評価する場合は、学力試験を免除します。また、明確な志望動機や入学後の意欲等を有しているかを面接によって評価します。

技術者教育プログラム（J A B E E 認定）

本校専攻科では、J A B E E（日本技術者教育認定機構）[※]によって認定された技術者教育プログラムを実施しております。専攻科入学生は全員J A B E E認定技術者教育プログラムの履修者となります。

専攻名	プログラム名
電子機械工学専攻	電気・電子システム工学プログラム 機械工学プログラム
建設工学専攻	建築学プログラム 環境都市工学プログラム
情報科学専攻	情報科学

注) J A B E Eの詳細につきましては、下記のホームページで参照ください。

<http://www.jabee.org/>

I. 専攻名及び入学定員

専攻名	入学定員	技術者教育プログラム(JABEE認定)プログラム名
電子機械工学専攻	8名	電気・電子システム工学プログラム
		機械工学プログラム
建設工学専攻	8名	建築学プログラム
		環境都市工学プログラム
情報科学専攻	4名	情報科学

II. 修業年限

2年

III. 選抜の種類

入学者の選抜には、

- ・推薦による選抜
- ・学力試験による選抜（前期及び後期）
- ・社会人特別選抜

があります。

IV. 選抜基準

専攻内に複数の技術者教育プログラム（JABEE認定）がある場合（電子機械工学専攻、建設工学専攻）は、志望する技術者教育プログラム（JABEE認定）により選抜します。

また、上記の他、次の基準により選抜します。

1. **推薦による選抜**の合否判定は次の2基準により選抜します。
 - (1) 面接における評価が基準以上であること。
 - (2) 調査書における評点を基に点数化し、その点数が基準点以上であること。
2. **学力試験による選抜**の合否判定は次の5基準により選抜します。
 - (1) 英語：TOEIC L&R 400点以上[※]あるいは当日の試験の成績が基準点以上であること。
 - (2) 面接における評価が基準以上であること。
 - (3) 調査書における評点を基に点数化し、その点数が基準点以上であること。
 - (4) 数学の点数が基準点以上であること。
 - (5) 数学及び専門科目の合計点が基準点以上の者の中で、上位から順次合格とする。

3. 社会人特別選抜 合否判定は次の4基準により選抜します。

- (1) 英語：TOEIC L&R 400点以上[※]あるいは当日の試験の成績が基準点以上であること。
- (2) 面接における評価が基準以上であること。
- (3) 調査書における評点を基に点数化し、その点数が基準点以上であること。
- (4) 専門に関する論述試験が基準以上であること。

注) 平成28年4月1日以降に実施した試験の成績に限る。

V. 推薦による選抜

1. 出願資格

平成31年3月に高等専門学校を卒業見込みの者で、学校長が学業成績・人物ともに優れていると認め、推薦する者とします。

2. 入学願書受付

(1) 受付期間 **平成30年5月16日(水)から5月18日(金)まで**

(2) 受付時間 **9時～17時**

郵送の場合も、**5月18日(金)17時必着**とします。

(3) 受付場所 豊田工業高等専門学校 学生課教務係

〒471-8525 豊田市栄生町2丁目1番地

TEL (0565) 36-5912 (学生課教務係直通)

3. 出願手続

志願者は、出願に必要な書類を整え、出願期間中に持参又は郵送してください。

なお、郵送の場合は、簡易書留・速達郵便とし、封筒の表に『**専攻科出願書類**在中』と**朱書**してください。

4. 出願に必要な書類等

(1) 入学願書 (様式1)	本校所定の用紙に必要事項を記入したもの。
(2) 卒業研究概要等 (様式1裏面)	本校所定の用紙(入学願書裏面)に必要事項を記入したもの。
(3) 推薦書 [※] (様式2)	本校所定の様式に出身学校長が作成したもの。
(4) 調査書 (様式3)	本校所定の用紙に出身学校長が作成し、厳封したもの。
(5) 成績証明書	出身学校長が作成し、厳封したもの。 (高等学校から高等専門学校に編入学した者は、出身高等学校の成績証明書も併せて提出してください。)

(6) 写 真 票 (様式5-1)	出願前3か月以内に撮影した上半身・正面向・無帽・無背景(受験の際、眼鏡を使用する者は眼鏡をかける)の写真(パスポートサイズ)を貼り、必要事項を記入したもの。
(7) 受 験 票 (様式5-1)	本校所定の用紙に、必要事項を記入したもの。
(8) 検 定 料	<p>16,500円</p> <p>(ア) 本校所定の用紙に記入の上、振込の手続(手数料は振込人負担)を行い、振込金証明書を出願書類とともに提出してください。</p> <p>※ゆうちょ銀行から振り込む場合は、「振込依頼書(兼振替払出請求書)(お客さま控)」又は「振替払出請求書預金口座振替による振込受付書」を提出してください。</p> <p>(イ) 願書受付後の検定料は返還しません。ただし、国費外国人留学生(高等専門学校留学生)が、当該専攻科への入学を許可され、かつ国費外国人留学生として留学期間の延長が認められた場合は検定料相当額を返還します。</p> <p>※本校では、災害救助法適用地域における災害により検定料免除の臨時措置の適用を受けられる場合があります。詳細は本校学生課教務係にお問合せください。</p>
(9) 返 信 用 封 筒	362円(速達)切手を同封してください。 ただし、入学願書を持参する場合は不要です。
(10) 宛 名 票	連絡の際に使用するので、正確に記入してください。
(11) そ の 他	<p>現に日本国に在住している外国人は、市区町村長が交付する「住民票の写し」(コピー不可)を提出してください。</p> <p>外国人であって日本国の永住許可を得ていない者は「経費支弁計画書」(様式6)を提出してください。</p>

注) 推薦書(様式2)については、本校ウェブページ(<http://www.toyota-ct.ac.jp/>),
 トップページ > 入試情報 > 専攻科生募集案内
 から様式(ワードファイル)をダウンロードし、使用いただいてもかまいません。

※ 個人情報の取扱い

提出された入学願書や調査書等に記載されている情報及び選抜に用いた試験成績・評価といった入学者選抜を通じて取得した個人情報は、入学者選抜の資料として利用するとともに、次の目的のためにも利用します。

- ① 入学後の教育・指導
- ② 入学料、授業料の免除申請の審査
- ③ 奨学金申請の審査
- ④ 本校及び国立高等専門学校機構の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究

5. 障がい等のある者の出願

本校に入学を志願する者で障がい等があり、受験上特別な措置及び修学上特別な配慮が必要な場合は、出願に先立ち、学生課教務係に相談してください。

相談先：豊田工業高等専門学校 学生課教務係

〒471-8525 豊田市栄生町2丁目1番地

TEL(0565)36-5912(学生課教務係直通)

6. 選抜方法

入学者の選抜は、在籍学校長からの推薦書と調査書及び面接の結果を総合して行います。(3ページの選抜基準を参照)

7. 面接試験の日時及び場所

試験日 平成30年6月2日(土)

	時間	場所
面接	9時00分～	豊田工業高等専門学校 豊田市栄生町2丁目1番地

※ 8時30分に学生課事務室前に集合してください。

なお、午前7時の時点で、「豊田市西部」に暴風警報、大雨特別警報又は暴風特別警報が発令されている場合は、試験日を翌日の6月3日(日)に変更します(時間の変更はありません)。

8. 合格者発表 平成30年6月7日(木) 10時30分(学生課事務室前)

学生課事務室前に掲示後、本校ウェブページに掲載し、全受験者に対して選抜結果通知書を送付します。

なお、電話等による合否の照会には一切応じられません。

9. 入学確約書の提出

合格通知を受けた者は、「入学確約書」を平成30年6月21日(木)までに提出してください。この期限内に「入学確約書」を提出しない者は、本校に入学の意志がないものとして取り扱います。

10. 出願及び受験上の注意

- (1) 受理した出願書類及び検定料は返還しません。
- (2) 願書受付後は、志望専攻、その他記載事項の変更は認めません。
- (3) 試験当日は、「受験票」を必ず持参してください。
- (4) 出願書類提出後、住所又は郵便受取先を変更したときは、直ちに本校学生課教務係に届け出てください。
- (5) 出願書類に事実と異なる記載があった場合は、入学後であっても入学を取り消すことがあります。
- (6) 建設工学専攻(建築学プログラム)に関しては、出身学校等での科目・単位取得状況によっては、一級建築士若しくは二級建築士の受験資格を取得できないことがあります。

11. 入学手続 平成31年3月19日(火) 必着

郵送にて入学関係書類を送付しますので、郵送された(3月上旬頃発送予定)入学関係書類に必要事項等を記入し、郵送にて学生課教務係へ提出してください。(直接持参可)

VI. 学力試験による選抜〔前期〕

1. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者とします。

- ① 高等専門学校を卒業した者又は平成31年3月卒業見込みの者
 - ② 高等学校の専攻科の課程を修了した者又は平成31年3月修了見込みの者のうち学校教育法第58条の2の規定により大学に編入学することができる者
 - ③ 短期大学を卒業した者又は平成31年3月卒業見込みの者
 - ④ 専修学校の専門課程を修了した者又は平成31年3月修了見込みの者のうち学校教育法第132条の規定により大学に編入学することができる者
 - ⑤ 外国において、学校教育における14年の課程を修了した者又は平成31年3月修了見込みの者
 - ⑥ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における14年の課程を修了した者
 - ⑦ 我が国において、外国の短期大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における14年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
 - ⑧ その他、高等専門学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者
- (注) ⑧による場合は、「個別の入学資格審査」を行うので、学生課教務係に問い合わせてください。

2. 入学願書受付

- (1) 受付期間 **平成30年5月16日(水) から5月18日(金) まで**
- (2) 受付時間 **9時～17時**
郵送の場合も、**5月18日(金) 17時必着**とします。
- (3) 受付場所 豊田工業高等専門学校 学生課教務係
〒471-8525
豊田市栄生町2丁目1番地
TEL (0565) 36-5912 (学生課教務係直通)

3. 出願手続

志願者は、出願に必要な書類を整え、受付期間中に持参又は郵送してください。

なお、郵送の場合は、簡易書留・速達郵便とし、封筒の表に『**専攻科出願書類在中**』と**朱書**してください。

出願手続及び出願に必要な書類等に疑問等のある場合は、事前に学生課教務係に相談してください。

4. 出願に必要な書類等

(1)入 学 願 書 (様式1)	本校所定の用紙に、必要事項を記入したもの。
(2)卒業研究概要等 (様式1裏面)	本校所定の用紙(入学願書裏面)に、必要事項を記入したもの。
(3)調 査 書 (様式3)	本校所定の用紙に、出身学校長が作成し、厳封したもの。
(4)成 績 証 明 書	出身学校長が作成し、厳封したもの。 (高等学校から高等専門学校に編入学した者及び出願資格②～⑦の者は、出身高等学校等の成績証明書も併せて提出してください。)
(5)TOEIC トータルスコアによる専攻科選抜試験「英語」科目免除申請書 (様式4)	TOEIC L&R(公開テスト又はIPテスト)において、平成28年4月1日以降に実施した試験で、400点以上取得している者は、選抜試験「英語」科目の免除を申請することができます。出願の際、「英語」科目免除申請書に公式認定証(写)、又はIPテストにおける個人成績表(写)を添付の上、提出してください。 なお、試験当日は公式認定証等を持参してください。
(6)写 真 票 (様式5-2)	出願前3か月以内に撮影した上半身・正面向・無帽・無背景(受験の際、眼鏡を使用する者は眼鏡をかける)の写真(パスポートサイズ)を貼り、必要事項を記入したもの。
(7)受 験 票 (様式5-2)	本校所定の用紙に、必要事項を記入したもの。
(8)検 定 料	16,500円 (ア)本校所定の用紙に記入の上、振込の手続(手数料は振込人負担)を行い、振込金証明書を出願書類とともに提出してください。 ※ゆうちょ銀行から振り込む場合は、「振込依頼書(兼振替払出請求書)(お客さま控)」又は「振替払出請求書預金口座振替による振込受付書」を提出してください。 (イ)願書受付後の検定料は返還しません。ただし、国費外国人留学生(高等専門学校留学生)が、当該専攻科への入学を許可され、かつ国費外国人留学生として留学期間延長が認められた場合は検定料相当額を返還します。 ※本校では、災害救助法適用地域における災害により検定料免除の臨時措置の適用を受けられる場合があります。詳細は本校学生課教務係にお問合せください。

(9)返信用封筒	362円(速達)切手を同封してください。 ただし、入学願書を持参する場合は不要です。
(10)宛名票	連絡の際に使用するので、正確に記入してください。
(11)その他	現に日本国に在住している外国人は、市区町村長の交付する「住民票の写し」(コピー不可)を提出してください。 外国人であって日本国の永住許可を得ていない者は「経費支弁計画書」(様式6)を提出してください。

※ 個人情報の取扱い

提出された入学願書や調査書等に記載されている情報及び選抜に用いた試験成績・評価といった入学者選抜を通じて取得した個人情報は、入学者選抜の資料として利用するとともに、次の目的のためにも利用します。

- ① 入学後の教育・指導
- ② 入学料、授業料の免除申請の審査
- ③ 奨学金申請の審査
- ④ 本校及び国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究

5. 障がい等のある者の出願

本校に入学を志願する者で障がい等があり、受験上特別な措置及び修学上特別な配慮が必要な場合は、出願に先立ち、学生課教務係に相談してください。

相談先：豊田工業高等専門学校 学生課教務係

〒471-8525 豊田市栄生町2丁目1番地

TEL(0565)36-5912(学生課教務係直通)

6. 選抜方法

入学者の選抜は、学力試験、調査書及び面接の結果を総合して行います。(3ページの選抜基準を参照)

7. 学力試験の試験科目

- (1) 一般科目

英語

数学：基礎数学(基本的な関数、順列・組合せ、確率を含む)、微分積分(2変数の微分積分と微分方程式を含む)、線形代数(1次変換及び行列の対角化を含む)

※ TOEIC L&R(公開テスト又はIPテスト)において、平成28年4月1日以降に実施した試験で400点以上を取得している者は、選抜試験「英語」科目を免除します。

「英語」科目免除申請者は、出願時に公式認定証(写)、又はIPテストにおける個人成績表(写)を提出し、試験当日は、公式認定証等を持参してください。持参されない場合は、試験免除は行われません。

(2) 専門科目

専攻名	プログラム名	出題科目
電子機械工学専攻	電気・電子システム工学プログラム	電気磁気学 (100点), 電気回路 (100点)
	機械工学プログラム	機械力学 (50点), 熱力学 (50点), 水力学 (50点), 材料力学 (50点) (各科目における基礎領域)
建設工学専攻	建築学プログラム	建築構造・材料 (100点), 建築計画 (建築史, 建築環境工学等を含む) (100点)
	環境都市工学プログラム	以下の3科目から2科目を受験時に選択 構造力学 (100点), 水理学 (100点), 土質力学 (100点)
情報科学専攻	情報科学	アルゴリズムとデータ構造 (80点), 情報通信工学 (信号解析を含む) (60点), コンピュータアーキテクチャ (60点)

※ 専門科目については、ルート及び四則計算のみの電卓使用を可とし、関数電卓（関数計算機能付き電卓）やプログラム可能な電卓等の計算機は不可とします。

8. 学力試験等の日時及び場所

試験日 平成30年6月2日（土）

科目等 (配点)	時 間	場 所
英語 (100点)	9:00~10:00	豊田工業高等専門学校 豊田市栄生町2丁目1番地
数学 (100点)	10:20~11:50	
専門科目 (200点)	13:00~15:00	
面接	15:30~	

※ 8時30分に学生課事務室前に集合してください。（選抜試験「英語」科目免除申請者も同様に8時30分に学生課事務室前に集合してください。）

なお、午前7時の時点で、「豊田市西部」に暴風警報、大雨特別警報又は暴風特別警報が発令されている場合は、試験日を翌日の6月3日（日）に変更します（時間の変更はありません）。

9. 合格者発表 平成30年6月7日（木）10時30分（学生課事務室前）

学生課事務室前に掲示後、本校ウェブページに掲載し、全受験者に対して選抜結果通知書を送付します。

なお、電話等による合否の照会には一切応じられません。

10. 入学確約書の提出

合格通知を受けた者は、「入学確約書」を**平成30年9月25日（火）17時**までに提出してください。この期限内に「入学確約書」を提出しない者は、本校に入学の意志がないものとして取り扱います。

11. 出願及び受験上の注意

- (1) 受理した出願書類及び検定料は返還しません。
- (2) 願書受付後は、志望専攻、その他記載事項の変更は認めません。
- (3) 試験当日は、「**受験票**」を**必ず持参してください。**
- (4) 選抜試験「英語」科目免除申請者は、試験当日に TOEIC L&R の**公式認定証等を持参してください。**
- (5) 出願書類提出後、住所又は郵便受取先を変更したときは、直ちに本校学生課教務係に届け出てください。
- (6) 出願書類に事実と異なる記載があった場合は、入学後であっても入学を取り消すことがあります。
- (7) 建設工学専攻（建築学プログラム）に関しては、出身学校等での科目・単位修得状況によっては、一級建築士若しくは二級建築士の受験資格を取得できないことがあります。
- (8) 昼食は各自持参してください。
- (9) 試験場に時計は設置されていません。

12. 入学手続 **平成31年3月19日（火）必着**

郵送にて入学関係書類を送付しますので、郵送された（3月上旬頃発送予定）入学関係書類に必要事項等を記入し、郵送にて学生課教務係へ提出してください。（直接持参可）

Ⅶ. 学力試験による選抜〔後期〕

1. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者とします。

- ① 高等専門学校を卒業した者又は平成31年3月卒業見込みの者
 - ② 高等学校の専攻科の課程を修了した者又は平成31年3月修了見込みの者のうち学校教育法第58条の2の規定により大学に編入学することができる者
 - ③ 短期大学を卒業した者又は平成31年3月卒業見込みの者
 - ④ 専修学校の専門課程を修了した者又は平成31年3月修了見込みの者のうち学校教育法第132条の規定により大学に編入学することができる者
 - ⑤ 外国において、学校教育における14年の課程を修了した者又は平成31年3月修了見込みの者
 - ⑥ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における14年の課程を修了した者
 - ⑦ 我が国において、外国の短期大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における14年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
 - ⑧ その他、高等専門学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者
- (注) ⑧による場合は、「個別の入学資格審査」を行うので、学生課教務係に問い合わせてください。

2. 入学願書受付

- (1) 受付期間 **平成30年10月29日（月）から10月31日（水）まで**
- (2) 受付時間 **9時～17時**
郵送の場合も、**10月31日（水）17時必着**とします。
- (3) 受付場所 豊田工業高等専門学校 学生課教務係
〒471-8525 豊田市栄生町2丁目1番地
TEL (0565) 36-5912 (学生課教務係直通)

3. 出願手続

志願者は、出願に必要な書類を整え、受付期間中に持参又は郵送してください。

なお、郵送の場合は、簡易書留・速達郵便とし、封筒の表に『**専攻科出願書類在中**』と**朱書**してください。

出願手続及び出願に必要な書類等に疑問等のある場合は、事前に学生課教務係に相談してください。

4. 出願に必要な書類等

(1)入 学 願 書 (様式1)	本校所定の用紙に、必要事項を記入したもの。
(2)卒業研究概要等 (様式1裏面)	本校所定の用紙(入学願書裏面)に、必要事項を記入したもの。
(3)調 査 書 (様式3)	本校所定の用紙に、出身学校長が作成し、厳封したもの。
(4)成 績 証 明 書	出身学校長が作成し、厳封したもの。 (高等学校から高等専門学校に編入学した者及び出願資格②～⑦の者は、出身高等学校等の成績証明書も併せて提出してください。)
(5) TOEIC トータルスコアによる専攻科選抜試験「英語」科目免除申請書 (様式4)	TOEIC L&R(公開テスト又はIPテスト)において、平成28年4月1日以降に実施した試験で、400点以上取得している者は、選抜試験「英語」科目の免除を申請することができます。出願の際、「英語」科目免除申請書に公式認定証(写)、又はIPテストにおける個人成績表(写)を添付の上、提出してください。 なお、試験当日は公式認定証等を持参してください。
(6)写 真 票 (様式5-3)	出願前3か月以内に撮影した上半身・正面向・無帽・無背景(受験の際、眼鏡を使用する者は眼鏡をかける)の写真(パスポートサイズ)を貼り、必要事項を記入したもの。
(7)受 験 票 (様式5-3)	本校所定の用紙に、必要事項を記入したもの。
(8)検 定 料	16,500円 (ア)本校所定の用紙に記入の上、振込の手続(手数料は振込人負担)を行い、振込金証明書を出願書類とともに提出してください。 ※ゆうちょ銀行から振り込む場合は、「振込依頼書(兼振替払出請求書)(お客さま控)」又は「振替払出請求書預金口座振替による振込受付書」を提出してください。 (イ)願書受付後の検定料は返還しません。ただし、国費外国人留学生(高等専門学校留学生)が、当該専攻科への入学を許可され、かつ国費外国人留学生として留学期間延長が認められた場合は検定料相当額を返還します。 ※本校では、災害救助法適用地域における災害により検定料免除の臨時措置の適用を受けられる場合があります。詳細は本校学生課教務係にお問合せください。

(9)返信用封筒	362円(速達)切手を同封してください。 ただし、入学願書を持参する場合は不要です。
(10)宛名票	連絡の際に使用するので、正確に記入してください。
(11)その他	現に日本国に在住している外国人は、市区町村長の交付する「住民票の写し」(コピー不可)を提出してください。 外国人であって日本国の永住許可を得ていない者は「経費支弁計画書」(様式6)を提出してください。

「学力試験による選抜〔前期〕」に不合格となった者が、「学力試験による選抜〔後期〕」を受験する場合、内容に変更がない限り、上記(3)、(4)、(5)、(10)の書類提出は不要です。

※ 個人情報の取扱い

提出された入学願書や調査書等に記載されている情報及び選抜に用いた試験成績・評価といった入学者選抜を通じて取得した個人情報は、入学者選抜の資料として利用するとともに、次の目的のためにも利用します。

- ① 入学後の教育・指導
- ② 入学料、授業料の免除申請の審査
- ③ 奨学金申請の審査
- ④ 本校及び国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究

5. 障がい等のある者の出願

本校に入学を志願する者で障がい等があり、受験上特別な措置及び修学上特別な配慮が必要な場合は、出願に先立ち、学生課教務係に相談してください。

相談先：豊田工業高等専門学校 学生課教務係

〒471-8525 豊田市栄生町2丁目1番地

TEL(0565)36-5912(学生課教務係直通)

6. 選抜方法

入学者の選抜は、学力試験、調査書及び面接の結果を総合して行います。(3ページの選抜基準を参照)

7. 学力試験の試験科目

- (1) 一般科目

英語

数学：基礎数学(基本的な関数、順列・組合せ、確率を含む)、微分積分(2変数の微分積分と微分方程式を含む)、線形代数(1次変換及び行列の対角化を含む)

※ TOEIC L&R(公開テスト又はIPテスト)において、平成28年4月1日以降に実施した試験で400点以上を取得している者は、選抜試験「英語」科目を免除します。

「英語」科目免除申請者は、出願時に公式認定証(写)、又はIPテストにおける個人成績表(写)を提出し、試験当日は、公式認定証等を持参してください。持参されない場合は、試験免除は行われません。

(2) 専門科目

専攻名	プログラム名	出題科目
電子機械工学専攻	電気・電子システム工学プログラム	電気磁気学 (100点), 電気回路 (100点)
	機械工学プログラム	機械力学 (50点), 熱力学 (50点), 水力学 (50点), 材料力学 (50点) (各科目における基礎領域)
建設工学専攻	建築学プログラム	建築構造・材料 (100点), 建築計画 (建築史, 建築環境工学等を含む) (100点)
	環境都市工学プログラム	以下の3科目から2科目を受験時に選択 構造力学 (100点), 水理学 (100点), 土質力学 (100点)
情報科学専攻	情報科学	アルゴリズムとデータ構造 (80点), 情報通信工学 (信号解析を含む) (60点), コンピュータアーキテクチャ (60点)

※ 専門科目については、ルート及び四則計算のみの電卓使用を可とし、関数電卓（関数計算機能付き電卓）やプログラム可能な電卓等の計算機は不可とします。

8. 学力試験等の日時及び場所

試験日 平成30年11月17日 (土)

科目等 (配点)	時間	場所
英語 (100点)	9:00~10:00	豊田工業高等専門学校 豊田市栄生町2丁目1番地
数学 (100点)	10:20~11:50	
専門科目 (200点)	13:00~15:00	
面接	15:30~	

※ 8時30分に学生課事務室前に集合してください。(選抜試験「英語」科目免除申請者も同様に8時30分に学生課事務室前に集合してください。)

なお、午前7時の時点で、「豊田市西部」に暴風警報、大雨特別警報又は暴風特別警報が発令されている場合は、試験日を翌日の11月18日(日)に変更します(時間の変更はありません)。

9. 合格者発表 平成30年11月22日(木) 10時30分(学生課事務室前)

学生課事務室前に掲示後、本校ウェブページに掲載し、全受験者に対して選抜結果通知書を送付します。

なお、電話等による合否の照会には一切応じられません。

10. 入学確約書の提出

合格通知を受けた者は、「入学確約書」を平成31年1月9日(水)までに提出してください。この期限内に「入学確約書」を提出しない者は、本校に入学の意志がないものとして取り扱います。

11. 出願及び受験上の注意

- (1) 受理した出願書類及び検定料は返還しません。
- (2) 願書受付後は、志望専攻、その他記載事項の変更は認めません。
- (3) 試験当日は、「受験票」を必ず持参してください。
- (4) 選抜試験「英語」科目免除申請者は、試験当日にTOEIC L&Rの公式認定証等を持参してください。
- (5) 出願書類提出後、住所又は郵便受取先を変更したときは、直ちに本校学生課教務係に届け出てください。
- (6) 出願書類に事実と異なる記載があった場合は、入学後であっても入学を取り消すことがあります。
- (7) 建設工学専攻(建築学プログラム)に関しては、出身学校等での科目・単位修得状況によっては、一級建築士若しくは二級建築士の受験資格を取得できないことがあります。
- (8) 昼食は各自持参してください。
- (9) 試験場に時計は設置されていません。

12. 入学手続 平成31年3月19日(火) 必着

郵送にて入学関係書類を送付しますので、郵送された(3月上旬頃発送予定)入学関係書類に必要事項等を記入し、郵送にて学生課教務係へ提出してください。(直接持参可)

VIII. 社会人特別選抜

1. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者で、出願時に社会人としての経験を1年以上有する者とします。

- ① 高等専門学校を卒業した者
- ② 高等学校の専攻科の課程を修了した者のうち学校教育法第58条の2の規定により大学に編入学することができる者
- ③ 短期大学を卒業した者
- ④ 専修学校の専門課程を修了した者のうち学校教育法第132条の規定により大学に編入学することができる者
- ⑤ 外国において、学校教育における14年の課程を修了した者
- ⑥ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における14年の課程を修了した者
- ⑦ 我が国において、外国の短期大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における14年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- ⑧ その他、高等専門学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

(注) ⑧による場合は、「個別の入学資格審査」を行うので、学生課教務係に問い合わせてください。

2. 入学願書受付

- (1) 受付期間 **平成30年10月29日（月）から10月31日（水）まで**
- (2) 受付時間 **9時～17時**
郵送の場合も、**10月31日（水）17時必着**とします。
- (3) 受付場所 豊田工業高等専門学校 学生課教務係
〒471-8525 豊田市栄生町2丁目1番地
TEL (0565) 36-5912 (学生課教務係直通)

3. 出願手続

志願者は、出願に必要な書類を整え、受付期間中に持参又は郵送すること。

なお、郵送の場合は、簡易書留・速達郵便とし、封筒の表に『**専攻科出願書類在中**』と**朱書**してください。

出願手続及び出願に必要な書類等に疑問等のある場合は、事前に学生課教務係に相談してください。

4. 出願に必要な書類等

(1)入 学 願 書 (様式1)	本校所定の用紙に、必要事項を記入したもの。
(2)卒業研究概要等 (様式1裏面)	本校所定の用紙(入学願書裏面)に、必要事項を記入したもの。
(3)調 査 書 (様式3)	本校所定の用紙に、出身学校長が作成し、厳封したもの。
(4)成 績 証 明 書	出身学校長が作成し、厳封したもの。 (高等学校から高等専門学校に編入学した者及び出願資格②～⑦の者は、出身高等学校等の成績証明書も併せて提出してください。)
(5) TOEIC トータルスコアによる専攻科選抜試験「英語」科目免除申請書 (様式4)	TOEIC L&R(公開テスト又はIPテスト)において、平成28年4月1日以降に実施した試験で、400点以上取得している者は、選抜試験「英語」科目の免除を申請することができます。出願の際、「英語」科目免除申請書に公式認定証(写)、又はIPテストにおける個人成績表(写)を添付の上、提出してください。 なお、試験当日は公式認定証等を持参してください。
(6)写 真 票 (様式5-4)	出願前3か月以内に撮影した上半身・正面向・無帽・無背景(受験の際、眼鏡を使用する者は眼鏡をかける)の写真(パスポートサイズ)を貼り、必要事項を記入したもの。
(7)受 験 票 (様式5-4)	本校所定の用紙に、必要事項を記入したもの。
(8)検 定 料	16,500円 (ア)本校所定の用紙に記入の上、振込の手続(手数料は振込人負担)を行い、振込金証明書を出願書類とともに提出してください。 ※ゆうちょ銀行から振り込む場合は、「振込依頼書(兼振替払出請求書)(お客さま控)」又は「振替払出請求書預金口座振替による振込受付書」を提出してください。 (イ)願書受付後の入学検定料は返還しません。 ※本校では、災害救助法適用地域における災害により検定料免除の臨時措置の適用を受けられる場合があります。詳細は本校学生課教務係にお問合せください。
(9)返 信 用 封 筒	362円(速達)切手を同封してください。 ただし、入学願書を持参する場合は不要です。
(10)宛 名 票	連絡の際に使用するので、正確に記入してください。

(11)その他	<p>現に日本国に在住している外国人は、市区町村長の交付する「住民票の写し」（コピー不可）を提出してください。</p> <p>外国人であって日本国の永住許可を得ていない者は「経費支弁計画書」（様式6）を提出してください。</p>
---------	--

※ 個人情報の取扱い

提出された入学願書や調査書等に記載されている情報及び選抜に用いた試験成績・評価といった入学者選抜を通じて取得した個人情報は、入学者選抜の資料として利用するとともに、次の目的のためにも利用します。

- ① 入学後の教育・指導
- ② 入学料、授業料の免除申請の審査
- ③ 奨学金申請の審査
- ④ 本校及び国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究

5. 障がい等のある者の出願

本校に入学を志願する者で障がい等があり、受験上特別な措置及び修学上特別な配慮が必要な場合は、出願に先立ち、学生課教務係に相談してください。

相談先：豊田工業高等専門学校 学生課教務係

〒471-8525 豊田市栄生町2丁目1番地

TEL (0565) 36-5912 (学生課教務係直通)

6. 選抜方法

入学者の選抜は、出願書類、学力試験、論述試験及び面接（専門科目に関する口頭試問を含む。）の結果を総合して行います。

（3ページの選抜基準を参照）

7. 学力試験の試験科目

- (1) 一般科目

英語

※ TOEIC L&R（公開テスト又はIPテスト）において、平成28年4月1日以降に実施した試験で400点以上を取得している者は、選抜試験「英語」科目を免除します。

「英語」科目免除申請者は、出願時に公式認定証（写）、又はIPテストにおける個人成績表（写）を提出し、試験当日は、公式認定証等を持参してください。持参されない場合は、試験免除は行われません。

- (2) 専門に関する論述試験

8. 学力試験等の日時及び場所

試験日 平成30年11月17日(土)

	時 間	場 所
英語(100点)	9:00~10:00	豊田工業高等専門学校 豊田市栄生町2丁目1番地
専門に関する論述試験	10:20~11:50	
面接	13:00~	

※ 8時30分に学生課事務室前に集合してください。(選抜試験「英語」科目免除申請者も同様に8時30分に学生課事務室前に集合してください。)

なお、午前7時の時点で、「豊田市西部」に暴風警報、大雨特別警報又は暴風特別警報が発令されている場合は、試験日を翌日の11月18日(日)に変更します(時間の変更はありません)。

9. 合格者発表 平成30年11月22日(木) 10時30分(学生課事務室前)

学生課事務室前に掲示後、本校ウェブページに掲載し、全受験者に対して選抜結果通知書を送付します。

なお、電話等による合否の照会には一切応じられません。

10. 入学確約書の提出

合格通知を受けた者は、「入学確約書」を平成31年1月9日(水)までに提出してください。この期限内に「入学確約書」を提出しない者は、本校に入学の意志がないものとして取り扱います。

11. 出願及び受験上の注意

- (1) 受理した出願書類及び検定料は返還しません。
- (2) 願書受付後は、志望専攻、その他記載事項の変更は認めません。
- (3) 試験当日は、「受験票」を必ず持参してください。
- (4) 選抜試験「英語」科目免除申請者は、試験当日にTOEIC L&Rの公式認定証等を持参してください。
- (5) 出願書類提出後、住所又は郵便受取先を変更したときは、直ちに本校学生課教務係に届け出てください。
- (6) 出願書類に事実と異なる記載があった場合は、入学後であっても入学を取り消すことがあります。
- (7) 建設工学専攻(建築学プログラム)に関しては、出身学校等での科目・単位修得状況によっては、一級建築士若しくは二級建築士の受験資格を取得できないことがあります。
- (8) 昼食は各自持参してください。
- (9) 試験場に時計は設置されていません。

12. 入学手続 平成31年3月19日（火）必着

郵送にて入学関係書類を送付しますので、郵送された（3月上旬頃発送予定）入学関係書類に必要事項等を記入し、郵送にて学生課教務係へ提出してください。（直接持参可）

IX. 入学案内

1. 沿革

- 昭和38年4月 豊田工業高等専門学校設置
- 平成6年4月 専攻科設置（電子機械工学専攻，建設工学専攻，情報科学専攻）
- 平成16年4月 独立行政法人国立高等専門学校機構豊田工業高等専門学校となる。

2. 専攻科の設置目的

専攻科は、高等専門学校における教育の基礎の上に、実践的な研究開発ができる技術者、創造性に優れた技術者、広い視野をもった人間性豊かな技術者を育てます。工学に関するより高度な専門的な知識や技術を教授し、創造性豊かで時代に即応できる総合力のある技術者を育成することを目的とし、修業年限は2年です。

3. 専攻名及び入学定員

- ・電子機械工学専攻 8名
- ・建設工学専攻 8名
- ・情報科学専攻 4名

4. 各専攻の特色

(1) 電子機械工学専攻

本科で身に付けた基本能力に加え、社会における技術者の役割と責任を理解するとともに実験、開発の背景を自ら調査・整理し、技術的な問題点を明確にした上で目的と方法を設定し、計画的、継続的に研究できる基礎的な研究開発能力を持つ技術者を育成します。

また、機械工学分野においては、「材料と構造」、「運動と振動」、「エネルギーと流れ」、「情報と計測・制御」、「設計と生産・管理」及び「機械とシステム」の分野に基礎的な造詣を持ち、これらの分野における問題に対して適切な実験を計画し、相応の結果を得ることができ、その結果を外部に伝達できるコミュニケーション能力を持った技術者を育成します。

電気電子工学分野においては、システムの安定性を考慮した制御法及び電子デバイスの利用・計測技術、電気・電子回路設計の実践的知識、スキルと安全意識を身に付けるとともに、整った章立てに従い、分かりやすい日本語で報告書を作成でき、聴衆に合わせた分かりやすい日本語で口頭発表、質疑応答することができ、TOEIC 450点相当以上の英語運用能力を持った技術者を養成します。

本科4・5学年、専攻科1・2年を対象に、“機械工学プログラム”と“電気・電子システム工学プログラム”の教育プログラムを設置しています。

(2) 建設工学専攻

人間が安全で快適に暮らせる社会の確立のために本科で学んだ環境都市工学あるいは建築学の知識や技術に加え、都市工学、建築学、計画学、環境工学等の学際的な知識や実践的な技術、さらには、CADを利用したデザイン技術や実験を通じた計測技術を修得させます。

また、教育環境を整備し、専攻科生自らが高度な知識や最先端の技術を修得しようとする向上心や探求心を育てます。

特別研究を通して民間との共同研究等へ学生を積極的に参加させて研究開発能力の素

養を身に付けさせるとともに、社会人に対する倫理観、技術者や研究者総合の協調性を修得させます。

さらに、学会やシンポジウム等での口頭発表やコンペティションへ応募できる能力を備えた技術者を育成します。

本科4・5学年、専攻科1・2年を対象に、“環境都市工学プログラム”と“建築学プログラム”の教育プログラムを設置しています。

(3) 情報科学専攻

現実の問題や未知の問題に対して、問題の本質を数理的に捉え、コンピュータシステムを応用した問題解決方法を多角的視野から検討することができる能力を養成します。

さらに、英語によるコミュニケーション基礎能力をもち、日本語を使った説得力のある口頭発表や筋道を立てて報告書を書くことができるとともに、倫理観をもって社会に与える影響を正しく認識できる技術者としての能力を育てます。

本科4・5学年、専攻科1・2年を対象に、“情報科学”教育プログラムを設置しています。

5. 専攻科修了生の進路先

専攻科修了生の進路先については、本校ウェブページにおいて公表しています。

就職先・進学先

[トップページ](#) > [受験生の方](#) > [就職・進学](#)

6. 教育課程

授業科目及び講義概要については、本校ウェブページにおいて公表しています。

[トップページ](#) > [在校生の方](#) > [シラバス](#)

7. 修了要件

- (1) 授業科目のうちから計62単位以上を修得すること。
- (2) 各科が定める日本技術者教育認定機構（J A B E E）認定の教育プログラムに定める「科目の修得及び履修に関する要件」を満たすこと。

8. 学士（工学）の学位の取得方法

本校専攻科は学士の学位授与に係る特例の適用認定を受けた認定専攻科であるため、専攻科修了と所定の手続により、修了時に学士（工学）の学位を取得することができます。

ただし、この特例の適用は、本校準学士課程を卒業し、本校専攻科を修了することを前提としているため、それ以外の場合は取得手続が異なる可能性があります。

(参考)

- ・大学改革支援・学位授与機構の平成30年度学位審査手数料は、32,000円です。

9. 授業料等学納金

- (1) 入学料 84,600円
- (2) 授業料 前期分 117,300円（年額 234,600円）

注) 在学中に授業料改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。

10. 入学料・授業料免除

- (1) 入学料の免除 学資を主として負担している者が入学前1年以内に死亡した場合、又は風水害を受けた場合など特別の事情により入学料の納入が著しく困難と認められる者に対し、選考の上、入学料の全額若しくは半額を免除することがあります。
- (2) 授業料の免除 経済的理由により授業料の納入が困難であり、かつ学業が優秀と認められる者に対しては、選考の上、授業料の全額若しくは半額を免除することがあります。

11. 入学料の徴収猶予

経済的理由により納入期限までに納入が困難であり、かつ学業優秀と認められる者、学資負担者が、入学前1年以内において死亡し、納入期限までに納入が困難であると認められる者及び入学する者若しくは学資負担者が、入学前1年以内において風水害等の災害を受け、納入期限までに納入が困難であると認められる者に対しては、入学料の徴収を猶予することがあります。

12. 奨学金制度

- (1) 独立行政法人日本学生支援機構の規定に基づき、人物・学業ともに優秀かつ健康であって学資の支払いが困難と認められる者に対しては、選考の上、次の奨学金が貸与されます。

ア. 第一種（無利子）

区 分	貸 与 月 額
自宅通学	45,000円
自宅外通学	51,000円
自宅・自宅外共通	30,000円

イ. 第二種（有利子）

専攻科生に対して貸与され、貸与月額は3万円・5万円・8万円・10万円・12万円の中から選択することができます。

- (2) その他、地方公共団体・民間団体の育英事業や会社等の奨学制度があります。

出願様式等

平成31年度 豊田工業高等専門学校専攻科入学願書

※	受験番号	
---	------	--

↑記入不要(本校で記入します。)

選抜区分	推薦	①推薦	専攻内に複数の技術者教育プログラム(JABEE認定)がある場合は、下欄に志望するプログラム名を記入すること。 ただし、情報科学専攻は記入不要。
	学力	②前期	
		③後期	
	社会人	④社会人特別	

↑①～④のいずれかを○印で囲んでください。

志望専攻		専攻	志望プログラム	
------	--	----	---------	--

専攻内に複数の技術者教育プログラム(JABEE認定)がある場合は、プログラムごとに合否判定しますので、情報科学専攻以外の専攻を志望する場合は、必ず志望プログラム名を記入してください。

志 願 者	ふりがな 氏 名	姓	名	男・女	←いずれかを○で囲むこと	
	生年月日	昭和 平成	年	月	日生	
	出願資格	高等専門学校 短期大学 専修学校				学科
	卒業年月	昭和 平成	年	月	卒業見込・卒業	←いずれかを○で囲むこと
	現住所	〒 電話番号() -				
	連絡先	〒 電話番号() -				
	学歴・卒業後の職歴	昭和 平成	年	月	入学	
		昭和 平成	年	月		
		昭和 平成	年	月		
		昭和 平成	年	月		
昭和 平成		年	月			
昭和 平成		年	月			
*勤務先	ふりがな 名称・所属					
	所在地	〒 電話番号() -				

※印欄は、記入しないでください。

学歴・卒業後の職歴欄は、高等学校又は高等専門学校入学から記入してください。

*印欄は、企業等に在職のまま出願する者のみ記入してください。

卒業研究概要

(社会経験を踏まえた志望理由)

志望専攻		志望プログラム	
受験者氏名			
卒業研究題目	(卒業研究指導教員氏名)		
卒業研究概要 (社会人特別 選抜受験者 は、社会経験を踏まえた志望理由の記入も可)			

受験番号

※

推 薦 書

平成 年 月 日

豊田工業高等専門学校長 殿

学 校 名 _____

校 長 名 _____ 印

下記の者は、学業成績、人物ともに優れており、貴校専攻科推薦入学にふさわしい者と認め、推薦いたします。

志望専攻 _____

志望プログラム _____

志望者氏名 _____

昭和
生 年 月 日 _____ 平成 年 月 日 生

学 業	一般科目： 優 良 可 専門科目： 優 良 可 (○印で明示してください。)			
	特記事項：			
人 物	○能力 (A, B, Cで評価してください。) 創造力：_____ 理解力：_____ 直感力：_____ 計画性：_____			
	○性格, 行動 (A, B, Cで評価してください。) 自主性：_____ 協調性：_____ 指導力：_____ 向上心：_____ 持続性：_____ 好奇心：_____			
課 外 活 動	クラブ名： _____ 参加状況 A・B・C (○印で明示してください。)			
	特記事項：			
生 活 態 度	○特技：		○趣味：	
	特記事項：			
記載責任者	職 名		氏 名	印

※印欄は、記入しないでください。

学業欄の評価は、上位から概ねそれぞれ1/3ずつ優・良・可と表示してください。

人物欄の評価は、A：すぐれている、B：普通、C：やや劣る、という基準で行ってください。

本様式(様式2)については、本校ウェブページから様式(ワードファイル)をダウンロードし、使用いただいてもかまいません。

(様式3)

平成31年度
豊田工業高等専門学校専攻科
調 査 書

受験番号	※
志望専攻	
志望プログラム	

ふりがな			出身学校	高等専門学校
氏 名			・ 学 科 名	短期大学・専修学校
生年月日	昭和 平成	年 月 日生	昭和 平成	年 月 入学・編入学・転入学
性 別	男 ・ 女		昭和 平成	年 月 卒業 卒業見込
学 科 内 席 次	1年	人中 位	在 学 中 の 状 況	(人物・課外活動・生活態度等を記入してください。) (推薦選抜の場合は記入不要)
	2年	人中 位		
	3年	人中 位		
	4年	人中 位		
	5年	人中 位		

上記のとおり相違ないことを証明します。

平成 年 月 日

学校所在地

学 校 名

校 長 名

印

※印欄は、記入しないでください。

本様式(様式3)については、本校ウェブページから様式(エクセルファイル)をダウンロードし、使用いただいてもかまいません。

(様式4)

受験番号	※
------	---

TOEIC トータルスコアによる専攻科 選抜試験「英語」科目免除申請書

平成 年 月 日

豊田工業高等専門学校長 殿

志 望 専 攻 _____

志望プログラム _____

氏 名 _____

平成28年4月1日以降に実施された TOEIC L&R (公開テスト又は IP テスト) において、下記のとおりトータルスコア400点以上を取得しておりますので、専攻科選抜試験「英語」科目の免除を申請します。

記

試験の種類	1. 公開テスト	2. IP テスト	(○で囲む)
試 験 日	平成	年	月 日
トータルスコア	点		

※印欄は、記入しないでください。

公開テストにおける「公式認定証」、又は IP テストにおける「個人成績表」の写しを1部添付してください。

なお、試験当日は公式認定証(本紙)等を持参してください。持参されない場合は、検査免除は行われませんので注意願います。

(様式5-1)

平成31年度
豊田工業高等専門学校専攻科

写真票 (推薦選抜)

受験番号	※	
志望専攻	専攻	
志望プログラム		
ふりがな		男・女
氏名		
生年月日	昭和 平成	年 月 日生

写真欄

(平成30年 月撮影)

出願前3か月以内に撮影したもので、上半身、正面向、無帽、無背景の写真(パスポートサイズ)の写真を全面のりづけしてください。

※印欄は、記入しないでください。

平成31年度
豊田工業高等専門学校専攻科

受験票 (推薦選抜)

受験番号	※	
志望専攻	専攻	
志望プログラム		
ふりがな		男・女
氏名		

学力試験等の日時及び場所

月日		時間
6月2日 (土)	面接	9時～
場所	豊田工業高等専門学校 (豊田市栄生町2丁目1番地)	

(注)裏面の「受験上の注意」をよく読んでおいてください。

※印欄は、記入しないでください。

受験上の注意

1. 試験場では、この受験票を必ず机の上に置いてください。
2. 当日は8時30分に学生課事務室前に集合し、係員の指示に従ってください。
3. 遅刻者は、試験本部の指示を受けてください。ただし、試験開始時刻を経過した後に試験室に到着した者については、受験を許可しません。

(様式5-2)

平成31年度
豊田工業高等専門学校専攻科
写真票 (学力選抜〔前期〕)

受験番号	※	
志望専攻	専攻	
志望プログラム		
ふりがな		男・女
氏名		
生年月日	昭和 平成	年 月 日生

写真欄

(平成30年 月撮影)

出願前3か月以内に撮影したもので、上半身、正面向、無帽、無背景の写真(パスポートサイズ)の写真を全面のりづけしてください。

※印欄は、記入しないでください。

平成31年度
豊田工業高等専門学校専攻科
受験票 (学力選抜〔前期〕)

受験番号	※	
志望専攻	専攻	
志望プログラム		
ふりがな		男・女
氏名		

学力試験等の日時及び場所

月日	科目等	時間
6月2日 (土)	英語	9時～10時
	数学	10時20分～11時50分
	専門科目	13時～15時
	面接	15時30分～
場所	豊田工業高等専門学校 (豊田市栄生町2丁目1番地)	

(注)裏面の「受験上の注意」をよく読んでおいてください。

※印欄は、記入しないでください。

受験上の注意

1. 試験場では、この受験票を必ず机の上に置いてください。
2. 当日は8時30分に学生課事務室前に集合し、係員の指示に従ってください。
(選抜試験「英語」科目免除申請者も同様に8時30分に学生課事務室前に集合してください。)
3. 遅刻者は試験本部の指示を受けてください。ただし、試験開始時刻から20分を経過した後に試験室に到着した者については、受験を許可しません。
4. 試験場では、受験票、筆記用具、時計以外は、机の上に置いてはいけません。ただし、専門科目については、ルート及び四則計算のみの電卓使用を可とします。
5. 携帯電話等の電源は必ず切っておいてください。
6. 受験中、気分が悪くなった者は、手を挙げて監督者の指示を受けてください。
7. 受験中、不正行為があると認められたときは、直ちに退場を命じ、以後の受験は認めません。
8. 弁当を持参してください。
9. 試験場に時計は設置されていません。

(様式5-3)

平成31年度
豊田工業高等専門学校専攻科
写真票 (学力選抜〔後期〕)

受験番号	※	
志望専攻	専攻	
志望プログラム		
ふりがな		男・女
氏名		
生年月日	昭和 平成	年 月 日生

写真欄

(平成30年 月撮影)

出願前3か月以内に撮影したもので、上半身、正面向、無帽、無背景の写真(パスポートサイズ)の写真を全面のりづけしてください。

※印欄は、記入しないでください。

平成31年度
豊田工業高等専門学校専攻科
受験票 (学力選抜〔後期〕)

受験番号	※	
志望専攻	専攻	
志望プログラム		
ふりがな		男・女
氏名		

学力試験等の日時及び場所

月日	科目等	時間
11月17日 (土)	英語	9時～10時
	数学	10時20分～11時50分
	専門科目	13時～15時
	面接	15時30分～
場所	豊田工業高等専門学校 (豊田市栄生町2丁目1番地)	

(注)裏面の「受験上の注意」をよく読んでおいてください。

※印欄は、記入しないでください。

受験上の注意

1. 試験場では、この受験票を必ず机の上に置いてください。
2. 当日は8時30分に学生課事務室前に集合し、係員の指示に従ってください。
(選抜試験「英語」科目免除申請者も同様に8時30分に学生課事務室前に集合してください。)
3. 遅刻者は試験本部の指示を受けてください。
4. 試験場では、受験票、筆記用具、時計以外は、机の上に置いてはいけません。ただし、専門科目については、ルート及び四則計算のみの電卓使用を可とします。
5. 携帯電話等の電源は必ず切っておいてください。
6. 受験中、気分が悪くなった者は、手を挙げて監督者の指示を受けてください。
7. 受験中、不正行為があると認められたときは、直ちに退場を命じ、以後の受験は認めません。
8. 弁当を持参してください。
9. 試験場に時計は設置されていません。

(様式5-4)

平成31年度
豊田工業高等専門学校専攻科
写真票 (社会人特別選抜)

受験番号	※	
志望専攻	専攻	
志望プログラム		
ふりがな		男・女
氏名		
生年月日	昭和 平成	年 月 日生

写真欄

(平成30年 月撮影)

出願前3か月以内に撮影したもので、上半身、正面向、無帽、無背景の写真(パスポートサイズ)の写真を全面のりづけしてください。

※印欄は、記入しないでください。

平成31年度
豊田工業高等専門学校専攻科
受験票 (社会人特別選抜)

受験番号	※	
志望専攻	専攻	
志望プログラム		
ふりがな		男・女
氏名		

学力試験等の日時及び場所

月日	科目等	時間
11月17日 (土)	英語	9時～10時
	専門に関する論述試験	10時20分～11時50分
	面接	13時～
場所	豊田工業高等専門学校 (豊田市栄生町2丁目1番地)	

(注)裏面の「受験上の注意」をよく読んでおいてください。

※印欄は、記入しないでください。

受験上の注意

1. 試験場では、この受験票を必ず机の上に置いてください。
2. 当日は8時30分に学生課事務室前に集合し、係員の指示に従ってください。
(選抜試験「英語」科目免除申請者も同様に8時30分に学生課事務室前に集合してください。)
3. 遅刻者は試験本部の指示を受けてください。ただし、試験開始時刻から20分を経過した後に試験室に到着した者については、受験を許可しません。
4. 試験場では、受験票、筆記用具、時計以外は、机の上に置いてはいけません。
5. 携帯電話等の電源は必ず切っておいてください。
6. 受験中、気分が悪くなった者は、手を挙げて監督者の指示を受けてください。
7. 受験中、不正行為があると認められたときは、直ちに退場を命じ、以後の受験は認めません。
8. 弁当を持参してください。
9. 試験場に時計は設置されていません。

経費支弁計画書

豊田工業高等専門学校留学に要する経費の支弁方法について、記入してください。

志願者氏名			
国籍		性別	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女

1. 日本滞在中の学費及び生活費の支弁方法

該当する番号を選択してください。

<input type="checkbox"/> 1. 自己負担(自分の預貯金から負担する)		※預金残高がわかるものを別途添付してください。 (例:通帳の最終ページ)		
<input type="checkbox"/> 2. 仕送り	負担者氏名	志願者との関係		
<input type="checkbox"/> 3. 奨学金	支給団体名	金額(年額・月額) 円	受給期間 年～年	受給状況(いずれかに○) 申請中・認定済・受給中
	支給団体名	金額(年額・月額) 円	受給期間 年～年	受給状況(いずれかに○) 申請中・認定済・受給中
<input type="checkbox"/> 4. その他	以下に記入してください。			

2. 「2. 仕送り」を選んだ場合は記入

負担者連絡先	住所(〒番号を含めること):		
電話番号 (国コードから)	連絡可能言語 (複数選択可)	<input type="checkbox"/> 日本語	
Email(あれば)		<input type="checkbox"/> 英語 <input type="checkbox"/> 母国語	
負担者の 確認・署名	私は、当志願者が豊田工業高等専門学校留学をするにあたっての、経費支弁者となりましたので、以下のとおり経費支弁することを証明します。 また、当志願者が在留期間許可申請を行う場合等には、送金証明書や本人名義の預貯金通帳(送金事実、経費支弁事実が記載されたもの)の写し等、経費の支弁事実を明らかにする書類を提出します。		
	日付:		
	署名(自署):		
経費支弁内容	学費:半年ごと・年間(期間に○をつける) 円	学費の支弁方法(送金・振込等具体的に)	
	生活費:月額 円	生活費の支弁方法(送金・振込等具体的に)	
その他 (自由記載)			

豊田工業高等専門学校検定料
(平成31年度入学者用)

振込金証明書

平成	年	月	日
金額	¥	16500	
志願者	志望攻	フリガナ	氏名

上記のとおり領収しました。

銀行
支店

取扱銀行領収印

銀行領収印のないものは無効とします。

(提出用)

豊田工業高等専門学校検定料
(平成31年度入学者用)

領収書

平成	年	月	日
金額	¥	16500	
志願者	志望攻	フリガナ	氏名
	振込手数料		

上記のとおり領収しました。

銀行
支店

取扱銀行領収印
収入印紙

銀行領収印のないものは無効とします。

(本人控)

手数料振込人負担

豊田工業高等専門学校検定料
(平成31年度入学者用)

振込額	¥	16500	
		手数料	

※ ゆうちょ銀行からの振込はできません。

振込依頼書	電信扱			
依頼日	平成	年	月	日
振込先	三菱UFJ銀行	豊田支店		
	普通預金	口座番号	4856789	
受取人	コウセンキコウホンブ 高専機構本部			
振込依頼人	志望攻			
	フリガナ			
	氏名			
住所	TEL () -			

【志願者のみなさんへ】
ATM (現金自動預払機) による
振込はしないでください。

出納済印

(検印)	(取扱い)
振替科目	当座・普通・貯蓄・別段

(銀行控)

検定料を郵便局（ゆうちょ銀行）から振り込む場合の注意点

検定料は郵便局（ゆうちょ銀行）からも振り込むことができますが、以下の条件を満たす必要がありますので、ご注意ください。

- 1) ゆうちょ銀行から他の金融機関への振込は口座からのみ可能で、現金による振込はできません。ご利用の際は、『通帳とお届け印』又は『キャッシュカード』が必要です。
- 2) ゆうちょ銀行から他の金融機関への振込は募集要項に添付されている振込依頼書を使用することはできません。窓口で「ゆうちょ銀行専用の振込依頼書」を受け取り、記入いただく必要があります。
- 3) 振込後は「振込依頼書（兼振替払出請求書）（お客さま控）」（新様式）又は「振替払出請求書預金口座振替による振込受付書」（旧様式）を受領してください。

※ゆうちょ銀行専用の振込依頼書（サンプル）

	新様式	旧様式
振込先	三菱UFJ銀行 豊田支店 普通預金 4856789	
受取人	トクリギョウセイクン 独立行政法人 コクリコウトケンガ ツウキコウホフ 国立高等専門学校機構本部 サイトメイヤク 出納命令役 ジムキョウヨウ ハフキョウオ 事務局長 土生木 茂雄	
振込額	¥16,500	

※振込依頼書（兼振替払出請求書）（お客さま控）（サンプル）

This is a sample of the new-style remittance request form (customer's copy). It includes fields for the remittance date, amount, and recipient information, along with checkboxes for 'Remittance' and 'Request for withdrawal by transfer'.

※振替払出請求書預金口座振替による振込受付書（サンプル）

This is a sample of the remittance receipt form for transfer withdrawal. It includes fields for the remittance date, amount, and recipient information, along with checkboxes for 'Remittance' and 'Request for withdrawal by transfer'.

宛名票

- ・この宛名票は、本校より受験者宛てに通知する場合に使用するので、番地まで楷書で正確に記入してください。
- ・必ず4枚とも記入してください。
- ・※印欄は、記入しないでください。

□□□-□□□□

殿

※受験番号

□□□-□□□□

殿

※受験番号

□□□-□□□□

殿

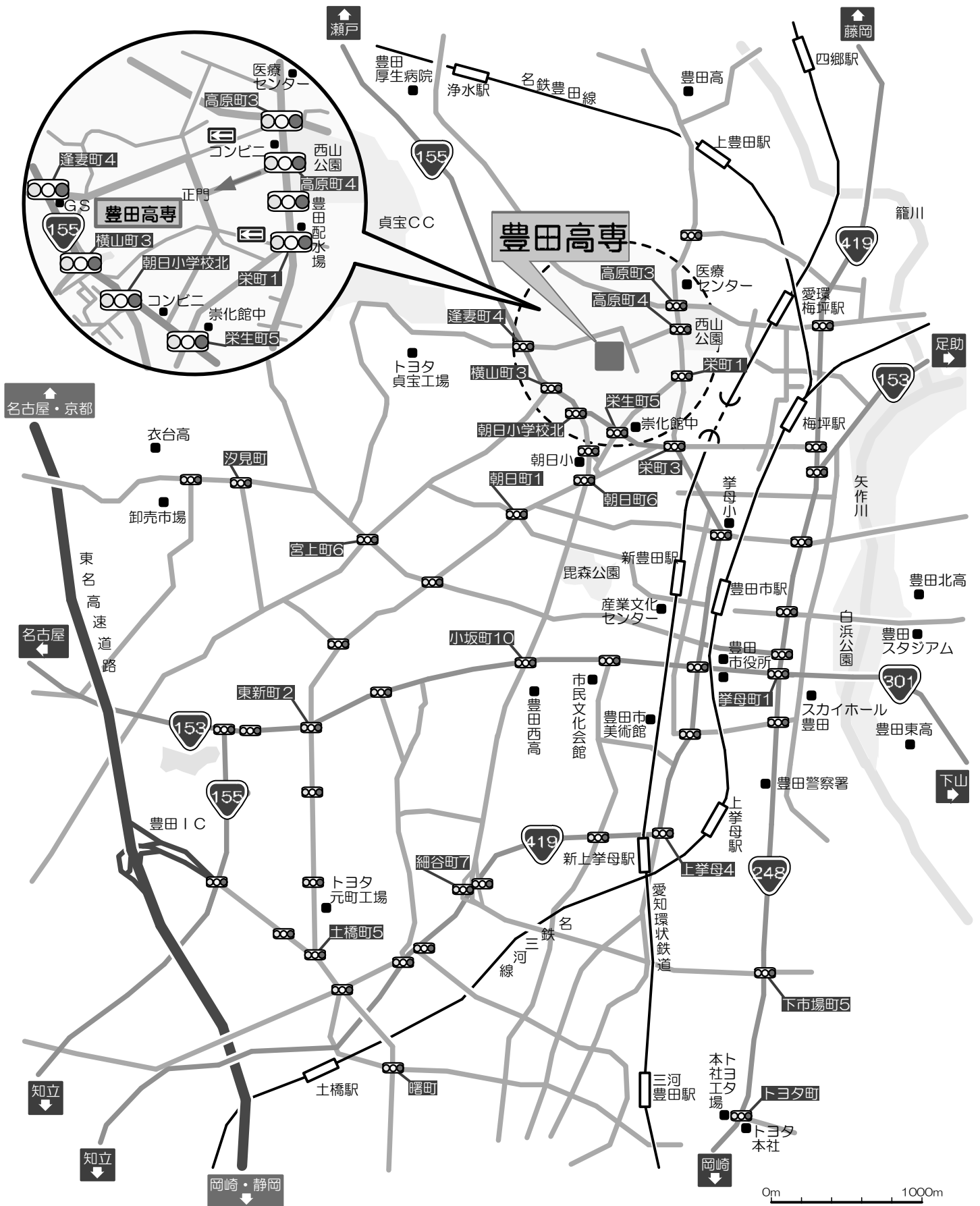
※受験番号

□□□-□□□□

殿

※受験番号

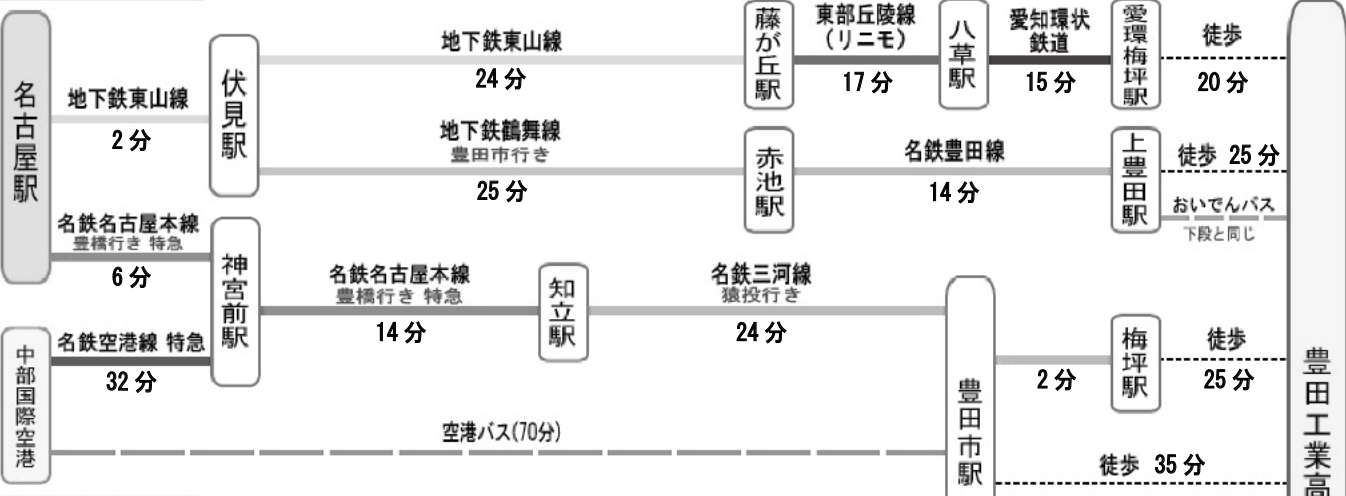
豊田高専周辺道路マップ



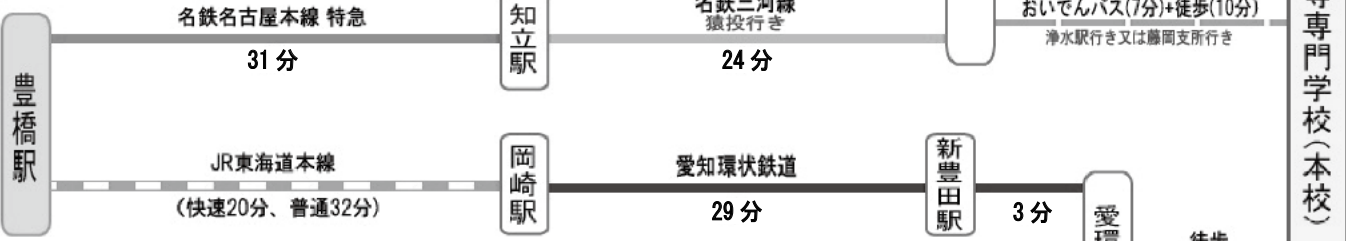
※道路交通規制に従い運転してください

交通アクセス

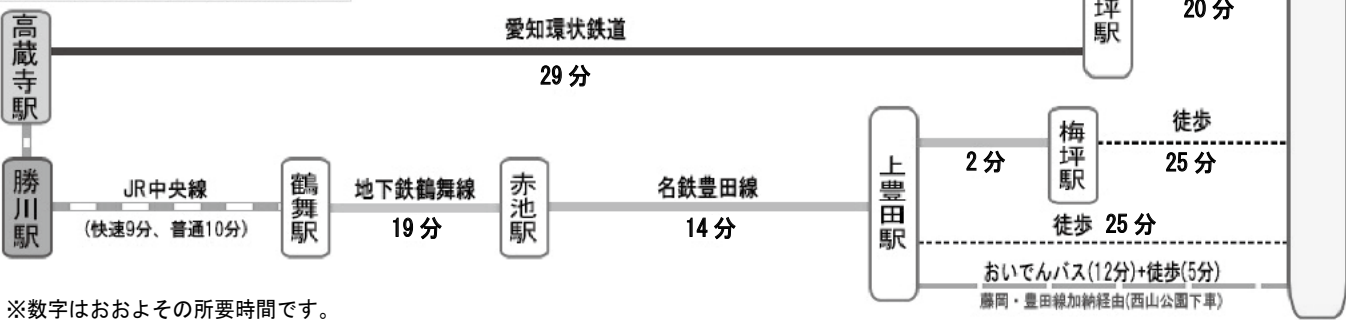
新幹線 大阪方面から



新幹線 東京方面から



JR中央線 長野・土岐・多治見方面から



※数字はおおよその所要時間です。
乗り換え時間は含みません。

専攻科入学試験に関する問合せ先

〒471-8525 愛知県豊田市^{えいせい}栄生町2丁目1番地
 TEL 0565-36-5912 (学生課教務係)
 FAX 0565-36-5922 (学生課教務係)
 ホームページ <http://www.toyota-ct.ac.jp>
 E-mail nyuushi@toyota-ct.ac.jp